

# 大阪薫英女学院中学校

平成31年度

## 1. 試験日

	A日程	B日程	C日程	D日程
試験日	1月19日(土)	1月20日(日)	1月23日(水)	1月26日(土)

## 2. 選考方法

### ① 一般入試：全教科アラカルト方式

- ・ 2科型（国語、算数、理科、社会、英語の中から2科目を選択する。各150点 300点満点）
- ・ 3科型（国語、算数、理科、社会、英語の中から3科目を選択する。各100点 300点満点）
- ・ 面接は保護者同伴（グループ面接）

- ・ 出願時に、受験型（2科型、3科型）に基づいて教科を選択し、専願、併願を選択してください。ただし、D日程は国語・算数の2科型のみです。
- ・ 3科型受験は得点の高い2教科における得点も算出し、高い方を判定得点とします。  
※出願後の教科、受験型の変更、専願、併願の変更はできません。

### ② 課題解決型入試：2020年大学入試改革を見据えた入試（A日程のみ）で国語・社会の分野、算数・理科の分野からおのおの出題します。

※面接は保護者同伴（グループ面接）

詳細については2ページをご覧ください。

### ③ 特別推薦入試（A～D日程専願に限る）

#### a. 英検推薦入試 [試験科目 国語及び面接]

※面接はネイティブの英語質問も含みます（保護者同伴のグループ面接）

受験資格：実用英語技能検定4級以上 or TOEFLプライマリ-200以上

or TOEFLジュニア600以上

#### b. そろばん推薦入試 [試験科目 国語及び面接]

※面接は保護者同伴（グループ面接）

受験資格：珠算団体において4級以上の資格を有する者

（日本珠算連盟、全国珠算教育連盟など）

#### c. 自己推薦入試 [試験科目 国語及び面接]

※面接は保護者同伴（グループ面接）

受験資格：ジャンルを問わず小学校時代、何かひたむきに打ち込んだ経験を持つ者

#### 《「自己推薦」の例》

- ・ ミニバスケットボール、ソフトテニスはじめ、各種スポーツ
- ・ ピアノ、バレエ、ダンスなどの教室に通っている者
- ・ 英会話教室、英語スピーチなど大会出場、発表経験がある者
- ・ ボランティア活動などの地域・社会貢献 etc.

ジャンルは問いません。その他につきましては、お問い合わせください。

### ④ 海外帰国子女推薦入試 [試験科目 国語、算数、作文（日本語）及び面接]

※面接はネイティブの英語質問も含みます（保護者同伴）

受験資格：原則として保護者の海外在留に伴って外国の学校（あるいは現地日本人学校）で教育を受けた者で、その国の滞在期間が継続して1年以上、帰国後3年以内の者

- 帰国子女推薦入試の受験については別途書類が必要です。併せて、帰国情報などの詳細を確認するため、直接、本校企画広報部（TEL06-6381-0335）にお問い合わせください。

# 課題解決型入試について

大阪薫英女学院中学校では、2020年からの大学入試改革はもとより、これからの社会で必要となる「新しい学力」の伸長を目的とした「課題解決型入学試験」を、新たに導入することといたしました。

そのねらいは、単なる知識の詰め込みではなく、他者と協働し、問題を解決できる子どもたち、すなわち未来の社会を担っていく“原石”を見出すことにあります。

本校を志願する皆さんには、文化・社会や自然科学の分野などに広く興味を持ち、「自ら課題を発見して、主体的に考え、判断・表現する能力」をますます伸ばしてほしいと思います。

## 【出題の基本方針】

- ① 主体的に課題や規則性を発見して、論理的に解決しようとする自主性・創造性をみる。
- ② 小学校での学びを通して培ってきた、思考力・判断力・表現力を総合的にみる。

## 【検査問題の出題方針及び主なねらい】

出題の基本方針を踏まえ、検査Ⅰ・検査Ⅱを実施します。

- \*検査Ⅰは、国語・社会に関わる出題で、主として、文章の読み取りや示された手順をふまえて論理的な文章を作る力、ならびに資料を分析したり、説明をふまえて思考したりする力をみる検査です。
- \*検査Ⅱは、算数・理科に関わる問題で、主として、与えられた資料や文章を分析し考察する力、また、課題解決に向けて思考・判断し、的確に対応し、表現する力をみる検査です。
- \*第1回プレテスト時に検査問題・解答を配布させていただきますので、ご参考にしてください。

## 【グループ面接・保護者同伴】

10分程度で、受験生から入学への意欲や目的意識、将来の夢などを聞き取り、本校の教育方針等への適性等についての判断の資料とします。(全受験型とも、ほぼ同じ内容です)

- \*保護者にも、「保護者から見た受験生の特長」、「薫英入学に向けた思いや期待」などについて、簡単な質問をさせていただきます。

## 一般入試も、“全教科アラカルト方式(2or3教科選択)”に！！

これまでの2～4教科型による選考から、より一人ひとりの『得意』を活かせる方式に変更します。詳しくは、HP (<https://www.kun-ei.jp/>) をご覧ください。